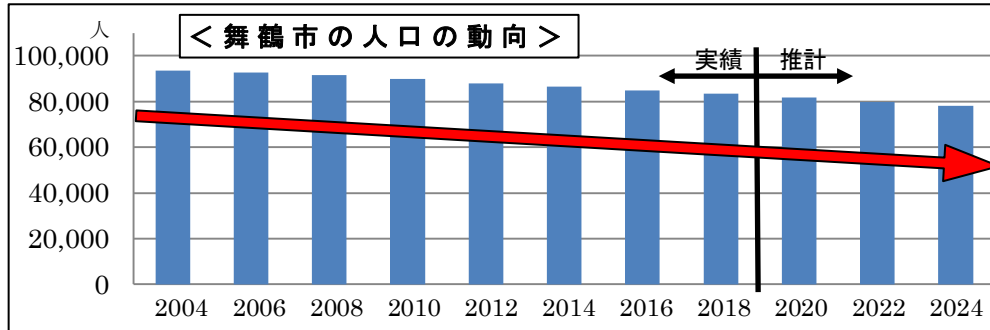


上下水道料金の改定について

1. 料金改定の背景

① 人口減少による料金収入の減少

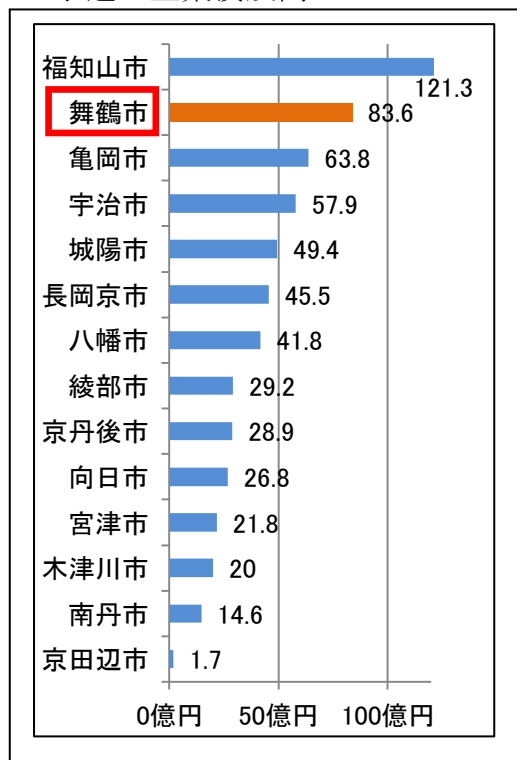


② 資産の老朽化（資産の負債化）

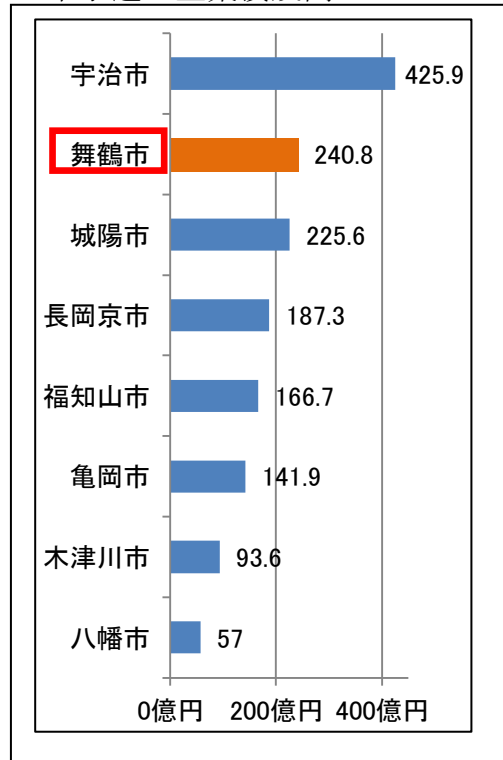


③ 企業債の増加

水道の企業債残高



下水道の企業債残高



2.料金改定の基本方針

「借金を後世に先送りしない」

- ① 企業債の縮減
- ② 適正な資産更新

3.料金改定の試算

【水道事業会計の資金累計額】

	改定率	資金状況 (単位; 万円)				
		R 2	R 3	R 4	R 5	合計
現行料金	—	3,357	△6,944	△13,434	△27,279	△27,279
料金改定	4.8%	12,146	8,260	4,587	578	578

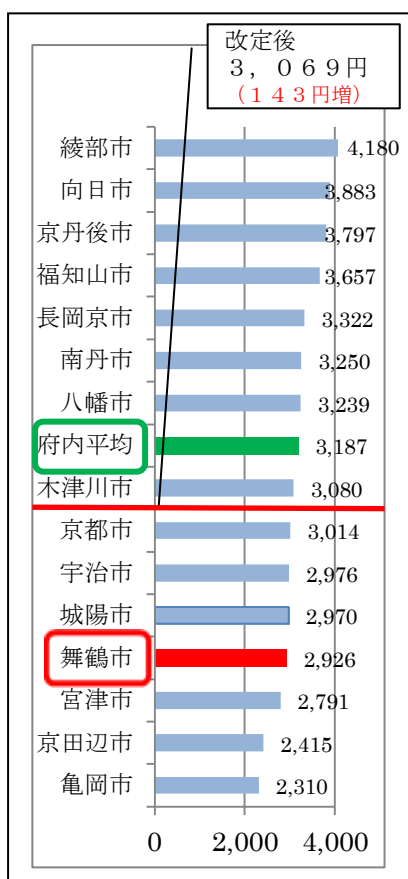
【下水道事業会計の資金累計額】

	改定率	資金状況 (単位; 万円)				
		R 2	R 3	R 4	R 5	合計
現行料金	—	△6,959	△25,734	△37,413	△44,371	△44,371
料金改定	10.6%	4,376	△3,154	△3,673	382	382

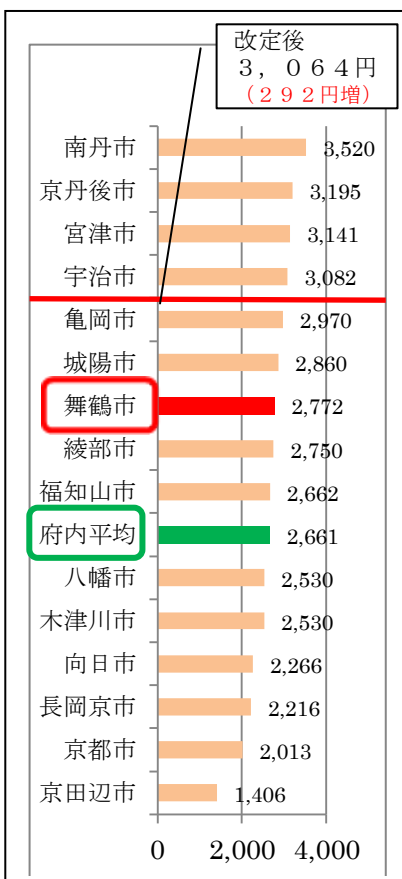
4.料金改定の結果

一般家庭（家族4人）1カ月20m³使用の場合（消費税10%込）

【水道料金】



【下水道料金】



【水道+下水道料金】

